

日韓親善子供大使「友好の翼」



第 25 回日韓親善子供大使「友好の翼」夏の様子



第 25 回日韓親善子供大使「友好の翼」冬の様子



平成 3 (1991) 年 4 月、駐福岡大韓民国総領事館親善使節団一行を「みぞべ西郷どん交流協会」(現みぞべ西郷どん交流館) が受け入れた際、子供同士の日韓交流の話が持ち上がった。

そこで、釜山日報より培英初等学校を紹介され、国際空港のある町同士の交流として、陵南小学校が特色のある学校教育の一環として位置付けた。

そして、同年 8 月、学校、PTA が主体となり韓国釜山市の金海 (キムヘ) 空港の近くにある培英 (ペヨン) 初等学校と最初の絵画等の作品の交流を行った。

平成 4 (1992) 年、教育委員会、みぞべ西郷どん交流館、学校、PTA が実行委員会を組織した。

平成 8 (1996) 年以降、ペヨン初等学校も溝辺を訪問するようになり、相互交流が実現した。

平成 12 (2000) 年に溝辺小、陵南小、竹子小の 5,6 年生全児童を対象にし、過去最多の 16 名の児童を韓国に派遣した。

平成 17 (2005) 年 11 月に合併して霧島市となったが、平成 19 (2007) 年までは溝辺地区の小学 5,6 年生全児童を対象に公募し派遣した。

平成 20 (2008) 年から霧島市全域の小学 5,6 年生児童を対象に公募し派遣を行っている

募集対象	霧島市内の小学 5, 6 年生
事業内容	韓国 釜山市の小学生との相互ホームステイ ①訪問 8 月 ②受入 2 月
主催者	「日韓親善子供大使友好の翼」 実行委員会
実行委員長	みぞべ西郷どん交流館 代表 山口紀史
事務局	霧島市教育委員会 生涯学習課
受入担当校	溝辺地区の陵南小、溝辺小、竹子小の持回り
実行委員会構成	みぞべ西郷どん交流館、受入交流担当校、 受入交流サポーター、霧島市教育委員会



日韓親善子供大使「友好の翼」



みぞべ西郷どん交流館

問合せ 実行委員長 山口紀史 090-1921-5533